

(様式3)

事業所名 グループホーム山王台

## 目標達成計画

作成日: 平成 29 年 1 月 31 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	入居者がその人らしい暮らしを続けるには、その思いや意向を把握する必要がある。普段の生活の中の情報から申し送りで全職員へ伝えられているが、ケース記録がアセスメントとしての変化が分かりにくい状況にある。	全職員がチームとして入居者と家族の架け橋となり信頼されるよう関わり、生活に変化があっても分かり易く記録する。	センター方式のシートを活用し、入居者それぞれの思いや意向を毎日のケース記録からアセスメントとして分かり易いように工夫する。職員でシートの活用方法を研修し、当グループホームに合った方法を検討し、実践する。	12ヶ月
2	11	入居者それぞれの介護計画と日頃のケース記録が連動するような記入になっていない。	全職員が入居者それぞれの情報を共有、把握し、介護計画に沿った記録を実施するとともに、更に質の高いサービスを目指す。	センター方式のシートを活用し、生活の中の記録が介護計画に反映されるよう、シートの活用方法を職員間で再度研修して、実践する。全職員が、入居者一人ひとりに向き合ったサービスを展開する。	12ヶ月
3	33	年2回実施されている避難訓練では、地域住民が利用者の誘導を行う等協力体制は図れているが、職員が少ない夜間帯や季節等いろいろ想定した訓練は実施していない。	さまざま想定される避難訓練を考え、訓練を実施する。	想定される災害は火災、地震であり、様々な状況を想定した話し合いをして、不足な物の補充を検証する。夜間帯の想定訓練等、入居者が困難な場合は職員が代替えしたりするなどして訓練してみる。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。